

操作マニュアル （口座保有者）

2.0 版

版数	更新日	更新理由
1.0	2006.4	初版制定
1.1	2006.7	「5.3 お問い合わせ先」を変更。 制度全般(含む設備補助)に関する問い合わせ：担当者名 登録簿システム（操作方法など）に関する問い合わせ： E-mail
1.2	2007.3	「3.3 償却する」を追加。
1.3	2007.4	「3.1 ログインする」に第一期用、第二期用の記述を追加。
1.4	2007.4	「1.2 ご利用環境」に https 通信に関する説明を追加。
1.5	2007.5	発行約定期間、適用約定期間に関する説明を変更。
1.6	2007.7	「5.3 お問い合わせ先」を変更。 登録簿システム（操作方法など）に関する問い合わせ： T E L
1.7	2008.4	・発行約定期間、適用約定期間に関する説明を変更。 ・「3.4 バンキングする」を追加。
1.8	2008.7	「3.5 jCER 発行申請をする」を追加。
1.9	2009.3	クレジット種別追加。EXT
2.0	2009.4	第四期用の記述等を追加。

目次

1	はじめに.....	1
1.1	本書の目的.....	1
1.2	ご利用環境.....	1
1.3	ご利用可能時間.....	1
1.4	本システムの URL.....	1
1.5	本システム利用上の注意事項.....	2
1.6	用語集.....	3
2	共通ルール.....	4
2.1	画面構成.....	4
2.2	メニュー画面.....	5
2.3	印刷設定.....	7
2.4	ブラウザ設定.....	8
3	操作マニュアル.....	11
3.1	ログインする.....	11
3.2	移転する.....	13
3.3	償却する.....	23
3.4	バンキングする.....	32
3.5	iCER 発行申請をする.....	33
3.6	口座情報を参照する.....	35
3.7	パスワードを変更する.....	36
3.8	移転結果を確認・印刷する.....	38
3.9	残高を確認する.....	41
3.10	ログアウトする.....	43
4	困ったときは？.....	44
4.1	パスワードを忘れてしまった。.....	44
4.2	移転情報がわからない。.....	44
4.3	口座情報を変更する場合は？.....	44
4.4	間違って移転した場合は？.....	44
4.5	移転できない場合は？.....	44
4.6	メニュー画面のお知らせには何が表示されるのですか？.....	44
4.7	エラー画面が表示された。.....	45
5	その他.....	46
5.1	エラーメッセージ対処方法.....	46
5.2	エラー画面对処方法.....	49
5.3	お問合せ先.....	50

1 はじめに

1.1 本書の目的

本書は、自主参加型国内排出量取引制度の排出枠の交付、保有、移転、償却等を記録する自主参加型国内排出量取引登録簿システムの操作方法を説明します。

1.2 ご利用環境

本システムのご利用にあたり、以下の環境をご利用ください。

以下の環境以外では、動作保証しません。

OS	Windows 2000、もしくは Windows XP
ブラウザ	Internet Explorer 6.0
ディスプレイ	XGA（1024×768）以上
インターネット	インターネットに正常に接続できること https アクセス可能であること（※1）

※1 本システムでは、強固なセキュリティを確保するため、通信には、SSL プロトコルを使用します。このため、貴社（または貴事業所）において、ファイアウォール等を導入している場合、またはルータ等でプロトコルのフィルタリング設定を行っている場合は、「https」の通信許可を設定する必要があります。設定状況について、貴社（または貴事業所）の情報システム部門に確認してください。

なお、https 通信は「<https://vet.registry.go.jp/>」の URL となっております。

1.3 ご利用可能時間

本システムのご利用可能時間は以下の通りです。

平日 10 時～18 時

※土日祝祭日、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）はご利用いただけません。

なお、上記利用時間内であっても、本システムの保守等が必要な場合は、システムの運用の停止、休止、中断等を行うことがありますので、あらかじめご承知ください。その際には、ホームページ上にてお知らせ致します。

1.4 本システムの URL

- ・自主参加型国内排出量取引登録簿システム

URL：<http://vet.registry.go.jp/>

1.5 本システム利用上の注意事項

- ブラウザの「戻る」「進む」「更新」ボタンは使用しないでください。
- 前のページに戻る際にバックスペース（Back Space）ボタンは使用しないでください。
- ログイン後、処理を行わずに一定時間を過ぎた場合は、システムとの接続を切断します。再度ログインし直してください。
- 同じユーザ ID で同時ログインはしないでください。
- ブラウザの JavaScript を有効にしてください。
有効でない場合は、「2.4 ブラウザの設定」を参照し、有効にしてください。
- ブラウザの Cookie を有効にしてください。
有効でない場合は、「2.4 ブラウザの設定」を参照し、有効にしてください。
- ボタンのダブルクリック（2度押し）はしないでください。
ダブルクリックをするとエラーになる場合があります。

1.6 用語集

本マニュアルで使用する用語を以下に示します。

用語	定義
クレジット	排出枠と同意。（JPA、jCER、EXT の3種類。）
コミットメントリザーブ量	償却期限前までの間、常に自己の保有口座に保有しなければならない排出枠の量。
移転可能クレジット量	保有クレジット量-コミットメントリザーブ量。
口座保有者	本システムに法人口座を開設している者。 目標保有参加者・取引参加者・政府が該当します。
トランザクション番号	移転・発行を完了した際の番号。 取引を一意に特定します。
申請番号	移転・発行の受付番号。
クレジット特定番号	クレジットを特定するための番号。クレジット 1t-CO ₂ 毎に付与される。 （例）000-000-000-000-001
シリアル番号	クレジット特定番号と同意だが、国名記号+クレジット特定番号の形式で表示される。 （例）JP-000-000-000-000-001
JPA	初期割当量、もしくはコジェネクレジットとして交付される排出枠で、1t-CO ₂ の単位で表される。
jCER	京都議定書第12条に基づき行われるクリーン開発メカニズム（CDM）により発行される CER を元に発行されるクレジット。
EXT	試行排出量取引スキームに基づき発行される排出枠で、1t-CO ₂ の単位で表される。
原産締約国	国名を指す。本システムでは JP を使用。
国名記号	国名を指す。本システムでは JP を使用。
発行約束期間	クレジットが発行された約束期間。 第1期発行分は「O1」、第2期発行分は「O2」、 第3期発行分は「O3」、第4期発行分は「O4」。
適用約束期間	クレジットが適用される約束期間。 第1期発行分は「O1」、第2期発行分は「O2」、 第3期発行分は「O3」、第4期発行分は「O4」。
プロジェクト番号	プロジェクトの番号。
償却	削減対策実施期間の排出量実績に応じた、排出枠を償却すること。
バンキング	期を跨いで排出枠を保有し続けること。

2 共通ルール

2.1 画面構成

画面レイアウトは2種類の領域から構成されます。

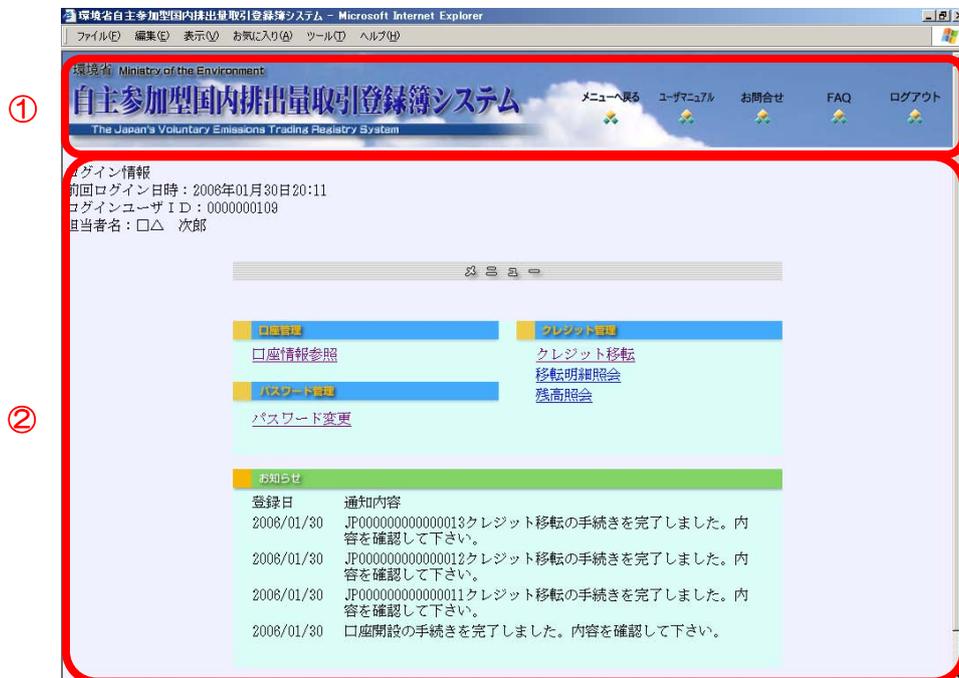
画面上部を上部フレーム、画面下部の各機能の画面を下部フレームと呼びます。

① 上部フレーム

全画面共通のヘッダー部が表示されます。

② 下部フレーム

各機能の画面が表示されます。



2.2 メニュー画面



- ① ヘッダー部
- ② ログイン情報表示部
- ③ 各機能へのリンク部
- ④ お知らせ表示部

① ヘッダー部

ログイン後のすべての画面に表示されます。



メニューへ戻る	メニュー画面を表示します。
ユーザマニュアル	ユーザマニュアルを別ウィンドウに表示します。
お問い合わせ	お問い合わせ先を別ウィンドウに表示します。
FAQ	FAQ を別ウィンドウに表示します。
ログアウト	ログアウトします。

② ログイン情報表示部

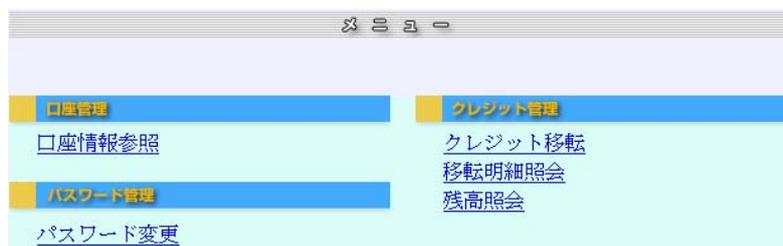
ログイン情報を表示します。

ログイン情報
 前回ログイン日時：2006年01月30日18:55
 ログインユーザID：0000000109
 担当者名：□△ 次郎

前回ログイン日時	前回ログインした日時を表示します。
ログインユーザID	ログインしているユーザIDを表示します。
担当者名	ログインしているユーザIDの担当者名を表示します。

③ 各機能へのリンク部

各機能へのリンクを表示します。



口座情報参照	口座情報を確認できます。
パスワード変更	パスワードを変更できます。
クレジット移転	クレジットを移転できます。
移転明細照会	移転日付を条件として、移転明細を検索・確認できます。
残高照会	保有クレジット残高・コミットメントリザーブ量・移転可能クレジット量を確認できます。

④ お知らせ表示部

口座開設・移転完了時等のお知らせを表示します。

お知らせ	
登録日	通知内容
2006/01/30	JP0000000000000013クレジット移転の手続きを完了しました。内容を確認して下さい。
2006/01/30	JP0000000000000012クレジット移転の手続きを完了しました。内容を確認して下さい。
2006/01/30	JP0000000000000011クレジット移転の手続きを完了しました。内容を確認して下さい。
2006/01/30	口座開設の手続きを完了しました。内容を確認して下さい。

2.3 印刷設定

帳票を印刷するための設定手順を以下に示します。

準備 以下をご確認ください。

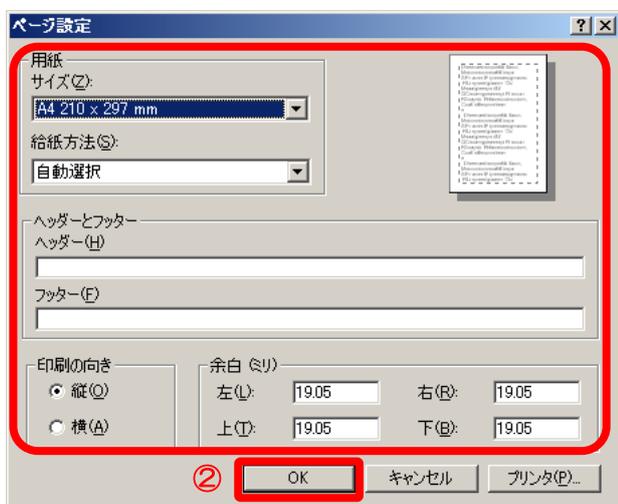
🖨️ プリンタが利用可能であること。

ステップ1 ブラウザのページ設定をします。



① ブラウザメニューの【ファイル(F)】 - 【ページ設定(U)】をクリックします。

ステップ2 用紙・ヘッダーとフッター・用紙の向き・余白を設定します。



① 以下の通り入力します。

- ・「用紙」
「サイズ」 : A4
- ・「ヘッダーとフッター」
「ヘッダー」 : 空欄
「フッター」 : 空欄
- ・「用紙の向き」 : 縦
- ・「余白(ミリ)」
(全ての項目) : 19.05

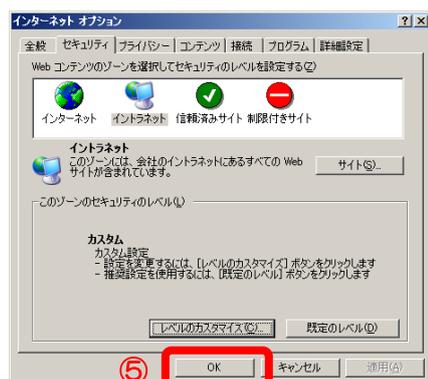
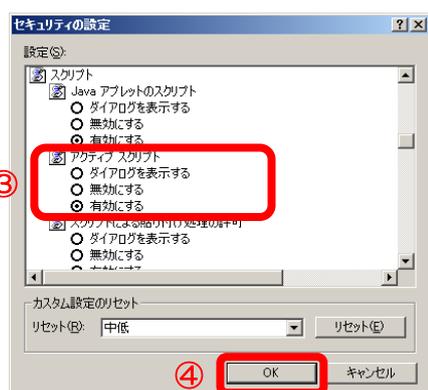
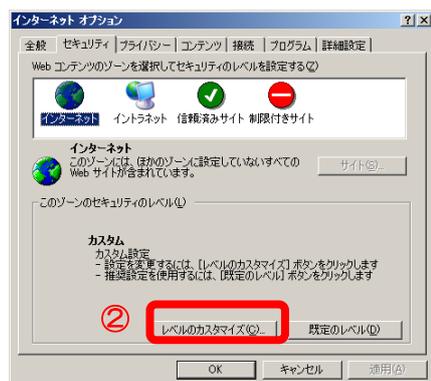
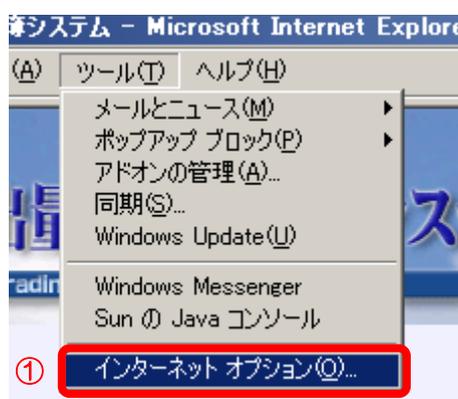
② 【OK】 ボタンをクリックします。

2.4 ブラウザ設定

本システムを利用するにあたり、ブラウザの以下設定が必要です。

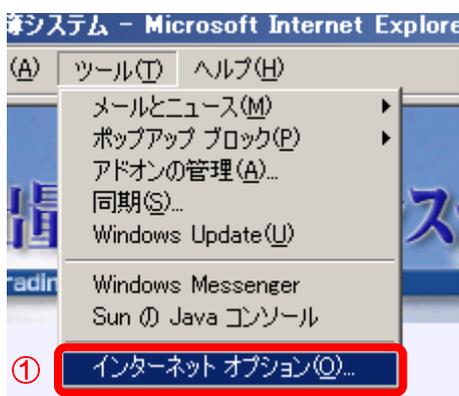
すでに有効になっている場合、設定する必要はありません。

ステップ1 JavaScript を有効にする。

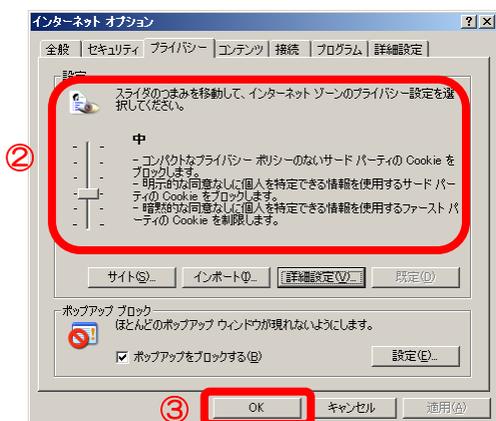


ステップ2

Cookie を有効にする。



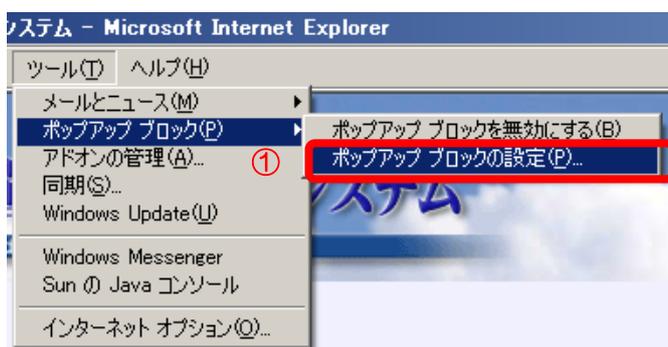
- ① ブラウザメニューの【ツール(T)】 - 【インターネットオプション(O)】をクリックします。



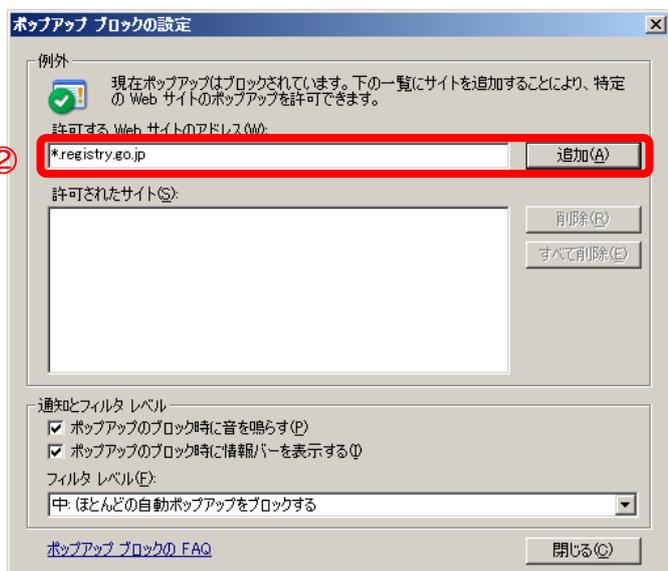
- ② インターネットオプションの【プライバシータブ】のスライダを【中】にします。
- ③ 【OK】 ボタンをクリックします。

ステップ3

ポップアップを許可する。（※ WindowsXP SP2 をご利用の方のみ）

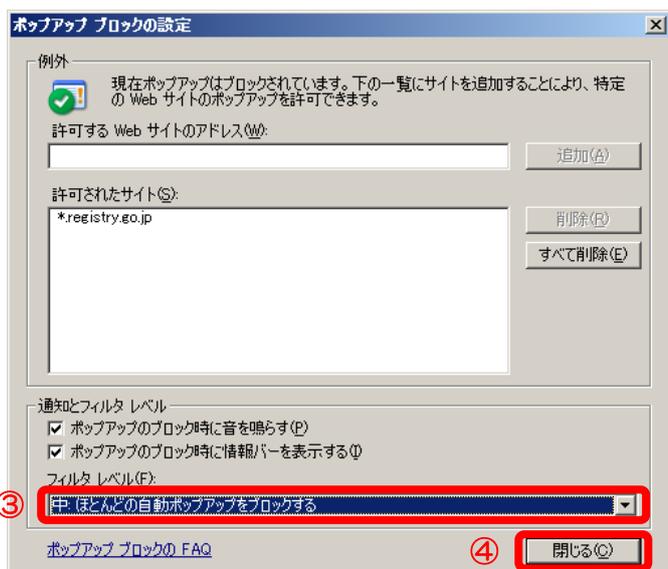


- ① ブラウザメニューの【ツール(T)】 - 【ポップアップ ブロック(P)】 - 【ポップアップ ブロックの設定(P)】 - をクリックします。



- ② 【許可する web サイトのアドレス】に「*registry.go.jp」を記入し、【追加】ボタンをクリックします。

※ 【追加】ボタンをクリックすると、【許可されたサイト(S)】欄に表示されます。



- ③ 【フィルタ レベル(F)】のリストから【中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする】を選択します。
- ④ 【閉じる(C)】ボタンをクリックします。

3 操作マニュアル

3.1 ログインする

準備 以下のものをご用意ください。

- ✚ 口座開設時に郵送される「法人口座開設完了通知」（ユーザID・初期パスワードが記載されています。）

ステップ1 自主参加型国内排出量取引登録簿システムのURLにアクセスします。

- ✚ 利用できるブラウザについては、「1.2 ご利用環境」をご覧ください。
- ✚ URLは、「1.4 本システムのURL」をご覧ください。
- ✚ 「システムログイン」をクリックして下さい。

ステップ2 ユーザID・パスワードを入力します。

ユーザIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押して下さい。

The screenshot shows a login form with three main elements: a text input field labeled 'ユーザID', a password input field labeled 'パスワード', and a button labeled 'ログイン'. Each of these elements is enclosed in a red rectangular box to highlight them.

- ① 【ユーザID】を入力します。
 - ② 【パスワード】を入力します。
 - ③ 【ログイン】ボタンをクリックします。
- ※ パスワードは半角英数6桁以上10桁以下で入力してください。

- ✚ 初回ログイン時は、パスワード変更画面を表示します。（ステップ3へ）
- ✚ 2回目以降ログイン時は、メニュー画面を表示します。（ステップ4へ）
- ✚ パスワードを忘れてしまった場合は、「4.1 パスワードを忘れてしまった」をご覧ください。

ステップ3 【初回ログイン時のみ】初期パスワードを変更します。

現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、「変更」ボタンを押して下さい。

現在のパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワードの確認入力	<input type="password"/>
変更	戻る

- ① 【現在のパスワード】に初期パスワードを入力します。
 - ② 【新しいパスワード】に新しいパスワードを入力します。
 - ③ 【新しいパスワードの確認入力】にもう一度新しいパスワードを入力します。
 - ④ 【変更】ボタンをクリックします。
- ※ パスワードは半角英数6桁以上10桁以下で入力してください。

- ✚ 変更後の新しいパスワードは、忘れないようにしてください。
- ✚ 【戻る】ボタンをクリックするとログイン画面に遷移します。

ステップ4 メニュー画面が表示されます。

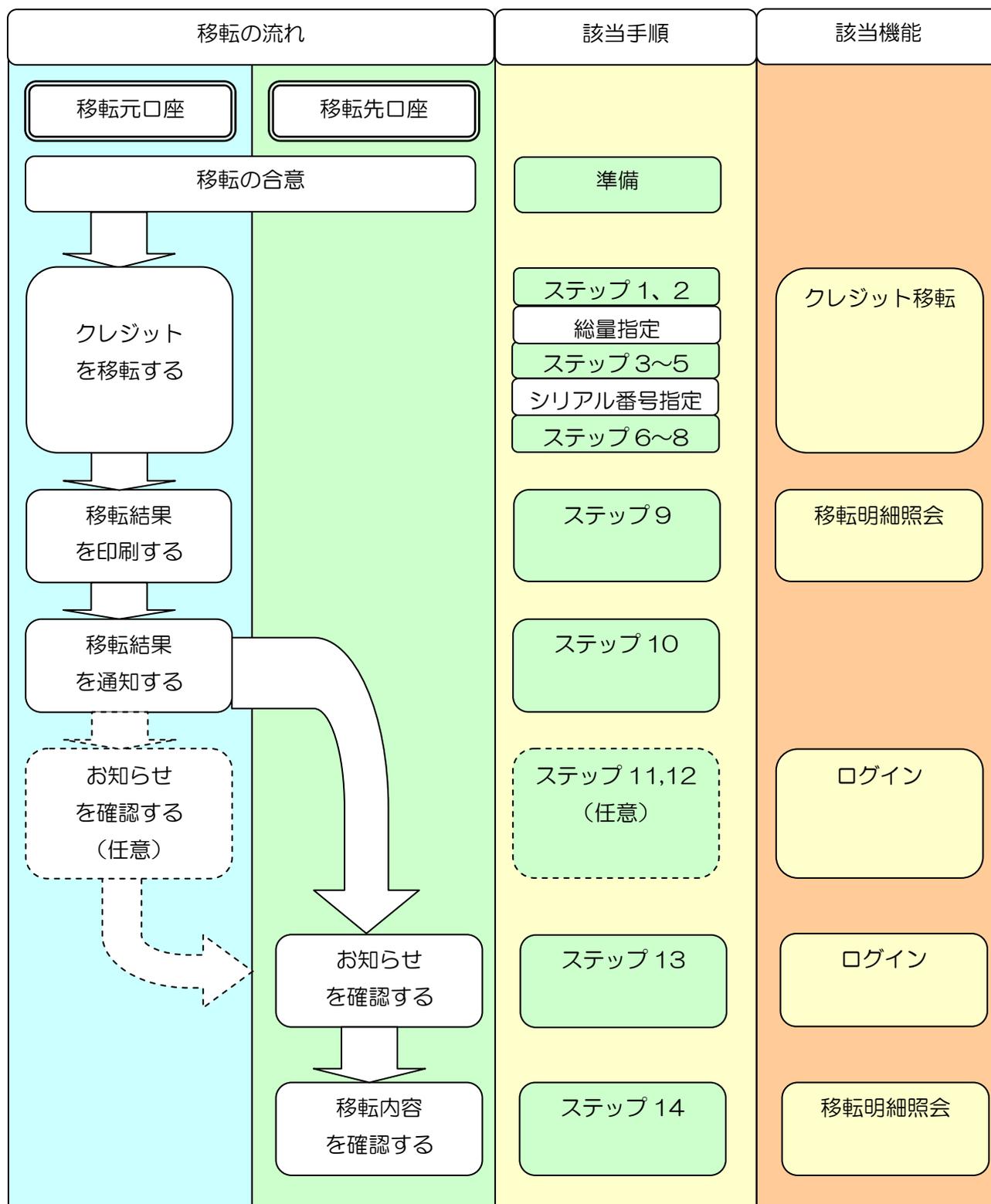


各種機能をご利用できます。

- ✚ メニュー画面については、「2.2メニュー画面」をご覧ください。

3.2 移転する

手順 以下の流れで移転を実施します。



準備

以下の点をもう一度ご確認ください。

- ✚ クレジット移転について、当事者間での合意がされていること。
（自主参加型国内排出量取引制度の取引ルール「2.取引・移転方法」を参照してください。）
- ✚ 移転クレジット量が移転可能クレジット量以下であること。

✚ 現在の移転可能クレジット量については、「3.9 残高を確認する」をご覧ください。

以下のものをご用意ください。

- ✚ 移転先口座番号
- ✚ 移転クレジット情報

< 試行排出量取引スキーム 目標達成確認システムとのシステム間移転について >

自主参加型国内排出量取引登録簿システムと目標達成確認システムのシステム間における J P A 及び E X T の移転は現在、実現案を検討中です。

具体的な実現案が確定次第、TOP ページ等で周知いたします。

移転元口座 クレジットを移転する

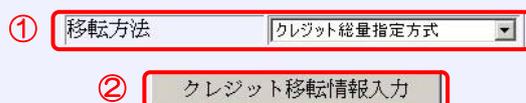
ステップ1 メニュー画面にて、【クレジット移転】リンクをクリックする。



- ① 【クレジット移転】リンクをクリックします。

ステップ2 移転方法を選択する。

移転方法を選択し、「クレジット移転情報入力」ボタンを押して下さい。



- ① 【移転方法】を選択します。
- ② 【クレジット移転情報入力】ボタンをクリックします。

✦ 総量指定の場合、ステップ3～5をご覧ください。

✦ シリアル番号指定の場合、ステップ6～8をご覧ください。

✦ 移転方法について

クレジット総量指定方式：クレジット総量を指定し移転します。

（例）JPA 100 t-CO₂

クレジットシリアル番号指定方式：クレジットシリアル番号を指定し移転します。

（例）JP-000-000-000-000-001 ～ JP-000-000-000-000-100

ステップ3 【総量指定】 移転情報を入力します。

- ① 【移転先口座番号入力】（排出量取引の買い手）を入力します。
- ② 【移転クレジット情報入力】を入力します。
- ③ 【確認】 ボタンをクリックします。

✚ 移転元は、排出量取引の売り手（貴社）を指します。

✚ 移転先は、排出量取引の買い手を指します。

✚ 移転クレジット情報の入力について

「3.9 残高を確認する」で参照したクレジット情報のおりに入力してください。

	JPA を移転する場合	jCER を移転する場合	EXT を移転する場合
国名記号	JP		
クレジット種別	JPA	jCER	EXT
発行約束期間	移転するクレジットの発行約束期間（※1）		
適用約束期間	移転するクレジットの適用約束期間（※1）		
プロジェクト番号	入力不可	※2	※3
クレジット量	移転するクレジット量		

※1 発行／適用約束期間は各期間で異なります。
 第3期発行分は、発行約束期間「03」、適用約束期間「03」です。
 第4期発行分は、発行約束期間「04」、適用約束期間「04」です。
 ただし、第1期から第2期へバンキングされたクレジットは、
 発行約束期間「01」、適用約束期間「02」、
 第2期から第3期へバンキングされたクレジットは、
 発行約束期間「02」、適用約束期間「03」です。

※2	jCER の元となる CER のプロジェクト番号と同じです。 半角数字 7 桁で入力してください。
※3	試行排出量取引スキーム 目標達成確認システムの自主行動計画コードと同じです。 半角数字 7 桁で入力してください。

<<移転クレジット情報の追加・削除について>>

②移転クレジット情報入力

国名 記号	クレジット 種別	発行 約束期間	適用 約束期間	プロジェクト 番号	クレジット量 (t-CO ₂)	
JP	JPA	00	00		100	削除 ①
JP	jCER	00	00	0000001	100	追加 ②

- ① 追加した移転クレジット情報を削除する場合は【削除】ボタンをクリックします。
- ② 次の移転クレジット情報を入力する場合は【追加】ボタンをクリックします。

✚ JPA のみ移転する場合、1 件のみ入力できます。

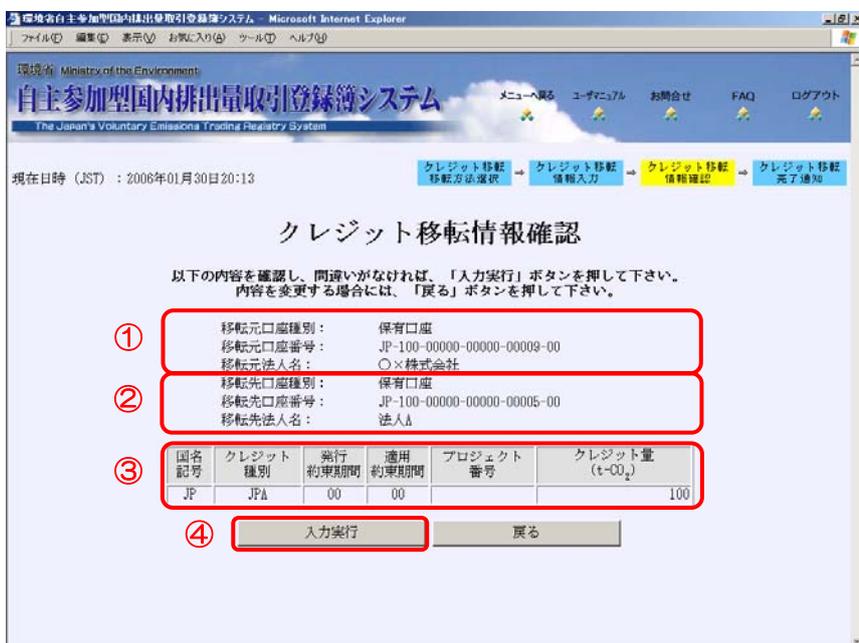
✚ jCER または EXT を移転する場合、10 件入力できます。

ただし、プロジェクト番号が違う必要があります。

✚ JPA・jCER・EXT を一緒に移転する場合は、JPA は 1 件のみ、jCER と EXT はあわせて 9 件まで入力できます。

ただし、jCER・EXT は、それぞれのプロジェクト番号が違う必要があります。

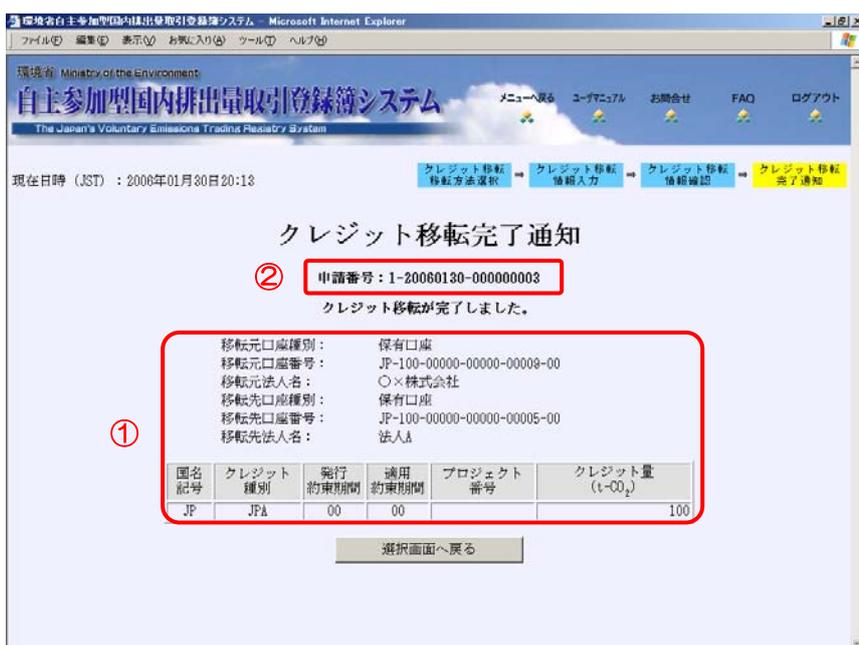
ステップ4 【総量指定】 移転先・移転クレジット情報を確認し、移転を行います。



- ① 移転元口座情報（貴社）が正しいことを確認します。
 - ② 移転先口座情報（排出量取引の買い手）が正しいことを確認します。
 - ③ 移転クレジット情報が正しいことを確認します。
 - ④ 【入力実行】ボタンをクリックします。
- ※ 【入力実行】ボタンをクリックすると移転が実行されます。

✚ 間違っている場合、【戻る】ボタンをクリックして、移転クレジット情報を訂正してください。

ステップ5 【総量指定】 移転結果を確認します。



- ① 移転結果が正しいことを確認します。
 - ② 申請番号をメモしてください。
- ※ 申請番号は、問い合わせ等で利用することがあります。

✚ 続けて移転をする場合は、【選択画面へ戻る】ボタンをクリックしてください。

ステップ6 【シリアル番号指定】 移転情報を入力します。

クレジット移転情報入力（国内移転）

以下の情報を入力し、「確認」ボタンを押して下さい。
移転処理は一度に10件まで行えます。

移転元口座番号： JP-100-00000-00000-00008-00
移転元法人名： ○×株式会社

① 移転先口座番号入力

② 移転クレジット情報入力

国名記号	クレジット特定番号 (FROM)	クレジット特定番号 (TO)	クレジット量 (t-CO ₂)	
				追加

③ 確認 選択画面へ戻る

- ① 【移転先口座番号入力】（排出量取引の買い手）を入力します。
- ② 【移転クレジット情報入力】を入力します。

国名記号	JP
クレジット特定番号 (FROM)	クレジットの開始番号
クレジット特定番号 (TO)	クレジットの終了番号
クレジット量	移転量

- ③ 【確認】 ボタンをクリックします。

↓ 移転クレジット情報は 10 件まで追加できます。

ステップ7 【シリアル番号指定】 移転先・移転クレジット情報を確認し、移転を行います。

クレジット移転情報確認

以下の内容を確認し、間違いがなければ、「入力実行」ボタンを押して下さい。
内容を変更する場合には、「戻る」ボタンを押して下さい。

① 移転元口座種別： 保有口座
移転元口座番号： JP-100-00000-00000-00008-00
移転元法人名： ○×株式会社

② 移転先口座種別： 保有口座
移転先口座番号： JP-100-00000-00000-00005-00
移転先法人名： 法人A

国名記号	クレジット種別	発行約束期間	適用約束期間	プロジェクト番号	クレジット量 (t-CO ₂)	クレジットシリアル番号
JP	JPA	00	00		50	JP-000-000-000-000-251~ JP-000-000-000-000-300

③ 入力実行 戻る

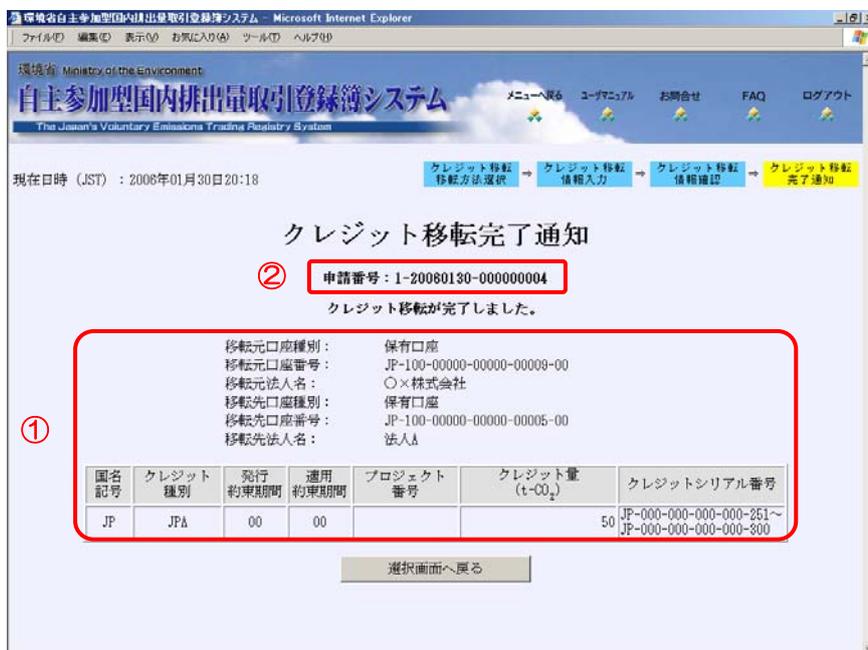
④

- ① 移転元口座情報（貴社）が正しいことを確認します。
- ② 移転先口座情報（排出量取引の買い手）が正しいことを確認します。
- ③ 移転クレジット情報が正しいことを確認します。
- ④ 【入力実行】 ボタンをクリックします。

※ 【入力実行】 ボタンをクリックすると移転が実行されます。

↓ 間違っている場合、【戻る】 ボタンをクリックして、移転クレジット情報を訂正してください。

ステップ8 【シリアル番号指定】 移転結果を確認します。



- ① 移転情報が正しいか確認します。
 - ② 申請番号をメモしてください。
- ※ 申請番号は、問い合わせ等で利用することがあります。

↓ 続けて移転をする場合は、【選択画面へ戻る】ボタンをクリックしてください。

移転元口座 移転結果を印刷する

ステップ9 移転結果を印刷します。

↓ 「3.8 移転結果を確認・印刷する」を参照し、印刷してください。

↓ 印刷物は大切に保管してください。

移転元口座 移転結果を通知する

ステップ10 移転情報を移転先に通知します。

↓ 移転が完了したことを、移転先に連絡してください。

↓ 連絡時には、必ず トランザクション番号 を伝えてください。

移転元口座 お知らせを確認する（任意）

ステップ11 一度ログアウトします。

⚡ ログアウトは、「3.10 ログアウトする」をご覧ください。

ステップ12 再度ログインし、メニュー画面のお知らせを確認します。

- ⚡ お知らせの通知内容にトランザクション番号が表示されます。
- ⚡ お知らせは、移転完了後、一度ログインしなおすと表示されます。
- ⚡ ログインは、「3.1 ログインする」をご覧ください。

移転先口座 お知らせを確認する

ステップ13 ログインし、メニュー画面のお知らせを確認します。



① 移転元から通知されたトランザクション番号が、お知らせに表示されていることを確認します。

※ トランザクション番号は移転元にお聞きください。

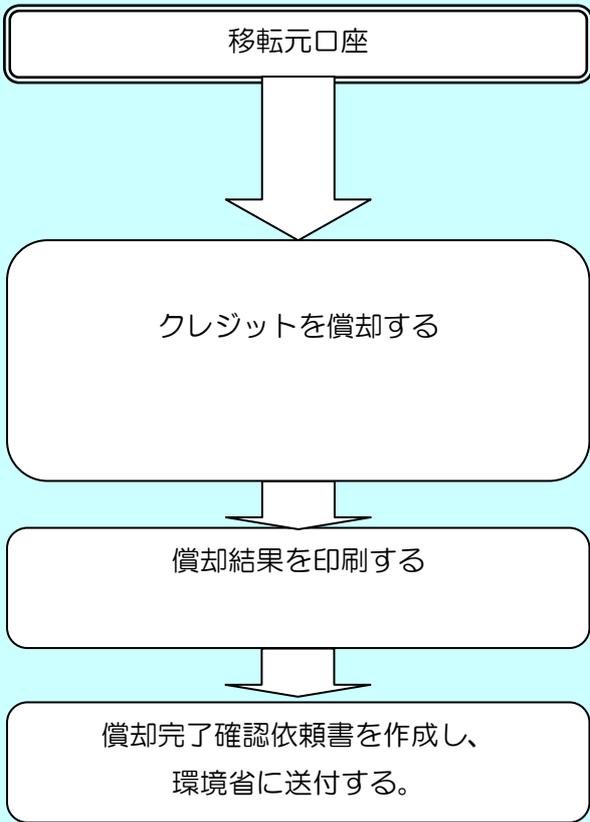
移転先口座 移転内容を確認する

ステップ14 移転内容を確認します。

✚ 「3.8 移転結果を確認・印刷する」をご覧ください。

3.3 償却する

手順 以下の流れで償却を実施します。

償却の流れ	該当手順	該当機能
 <pre> graph TD A[移転元口座] --> B[クレジットを償却する] B --> C[償却結果を印刷する] C --> D[償却完了確認依頼書を作成し、 環境省に送付する。] </pre>	<p data-bbox="842 577 1107 651">準備</p> <p data-bbox="842 719 1107 958">ステップ 1、2 総量指定 ステップ 3～5 シリアル番号指定 ステップ 6～8</p> <p data-bbox="842 1010 1107 1122">ステップ 9</p> <p data-bbox="842 1182 1107 1294">ステップ 10</p>	<p data-bbox="1182 719 1447 958">クレジット移転</p> <p data-bbox="1182 1010 1447 1122">移転明細照会</p>

準備

以下の点をもう一度ご確認ください。

✚ 償却クレジット量が償却可能クレジット量以下であること。

✚ 現在の移転可能クレジット量については、「3.9 残高を確認する」をご覧ください。

以下のものをご用意ください。

✚ 償却口座番号

✚ 償却クレジット情報

移転元口座

クレジットを償却する

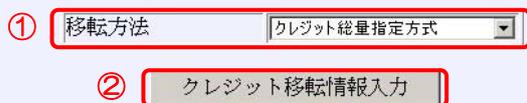
ステップ1 メニュー画面にて、【クレジット移転】リンクをクリックする。



- ① 【クレジット移転】リンクをクリックします。

ステップ2 移転方法を選択する。

移転方法を選択し、「クレジット移転情報入力」ボタンを押して下さい。



- ① 【移転方法】を選択します。
- ② 【クレジット移転情報入力】ボタンをクリックします。

✦ 総量指定の場合、ステップ3～5をご覧ください。

✦ シリアル番号指定の場合、ステップ6～8をご覧ください。

✦ 移転方法について

クレジット総量指定方式：クレジット総量を指定し移転します。

（例）JPA 100 t-CO₂

クレジットシリアル番号指定方式：クレジットシリアル番号を指定し移転します。

（例）JP-000-000-000-000-001 ～ JP-000-000-000-000-100

ステップ3

【総量指定】移転情報を入力します。

クレジット移転情報入力（国内移転）

以下の情報を入力し、「確認」ボタンを押して下さい。
移転処理は一度に10件まで行えます。

移転元口座番号： JP-100-00000-00000-000005-00
移転元法人名： 法人A

① 移転先口座番号入力

② 移転クレジット情報入力

国名記号	クレジット種別	発行約定期間	適用約定期間	プロジェクト番号	クレジット量 (+CO ₂)	
JP	JPA	00	00		100	追加

③

- ① 【移転先口座番号入力】（償却口座）を入力します。
- ② 【移転クレジット情報入力】を入力します。
- ③ 【確認】ボタンをクリックします。

✚ 移転元は、排出量取引の償却実施者（貴社）を指します。

✚ 移転先は、償却口座を指します。

以下償却口座番号を入力してください。

第3期用償却口座 JP-100-00000-00000-03002-00

第4期用償却口座 JP-100-00000-00000-03091-00

✚ 移転クレジット情報の入力について

「3.9 残高を確認する」で参照したクレジット情報のとおりに入力してください。

	JPA を償却する場合	jCER を償却する場合	EXT を償却する場合
国名記号	JP		
クレジット種別	JPA	jCER	EXT
発行約定期間	償却するクレジットの発行約定期間（※1）		
適用約定期間	償却するクレジットの適用約定期間（※1）		
プロジェクト番号	入力不可	※2	※3
クレジット量	償却するクレジット量		

※1	発行／適用約束期間は各期間で異なります。 第3期発行分は、発行約束期間「03」、適用約束期間「03」です。 第4期発行分は、発行約束期間「04」、適用約束期間「04」です。 ただし、第1期から第2期へバンキングされたクレジットは、 発行約束期間「01」、適用約束期間「02」、 第2期から第3期へバンキングされたクレジットは、 発行約束期間「02」、適用約束期間「03」です。
※2	jCER の元となる CER のプロジェクト番号と同じです。 半角数字 7 桁で入力してください。
※3	試行排出量取引スキーム 目標達成確認システムの自主行動計画コードと同じです。 半角数字 7 桁で入力してください。

<<移転クレジット情報の追加・削除について>>

②移転クレジット情報入力

国名 記号	クレジット 種別	発行 約束期間	適用 約束期間	プロジェクト 番号	クレジット量 (t-CO ₂)	
JP	JPA	00	00		100	削除 ①
JP	jCER	00	00	0000001	100	追加 ②

③ 追加した移転クレジット情報を削除する場合は【削除】ボタンをクリックします。

④ 次の移転クレジット情報を入力する場合は【追加】ボタンをクリックします。

✚ JPA のみ移転する場合、1 件のみ入力できます。

✚ jCER または EXT を移転する場合、10 件入力できます。

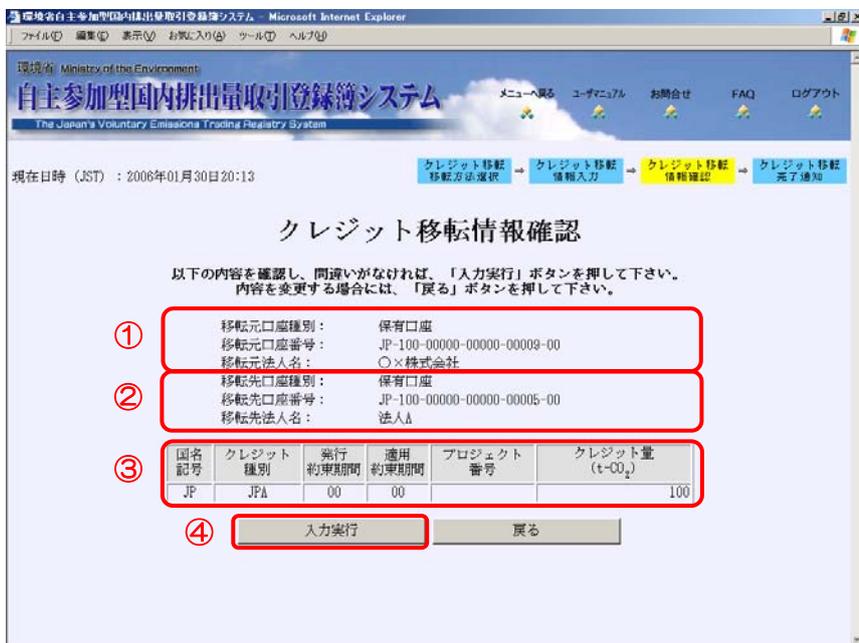
ただし、プロジェクト番号が違う必要があります。

✚ JPA・jCER・EXT を一緒に移転する場合は、JPA は 1 件のみ、jCER と EXT はあわせて 9 件まで入力できます。

ただし、jCER・EXT は、それぞれのプロジェクト番号が違う必要があります。

ステップ4

【総量指定】移転先・移転クレジット情報を確認し、償却を行います。



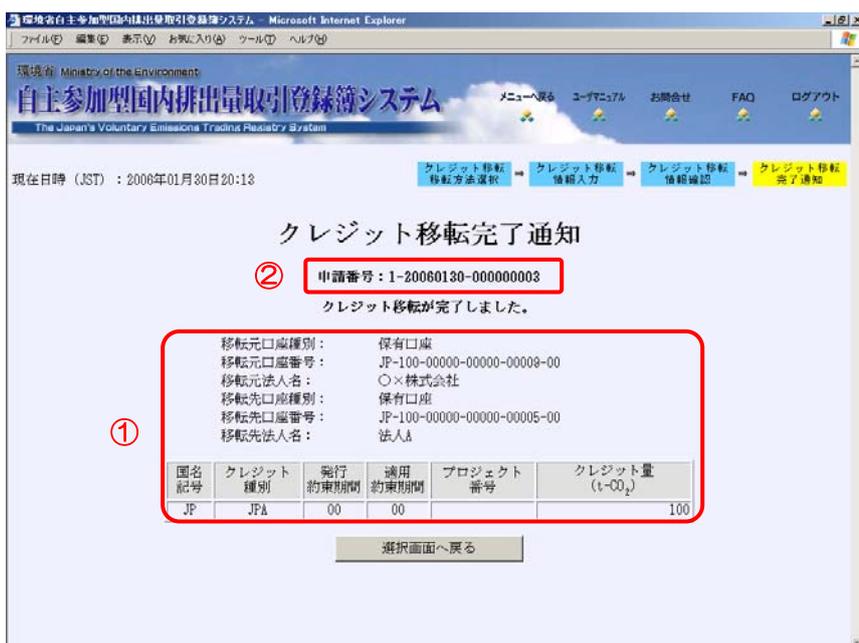
- ① 移転元口座情報（貴社）が正しいことを確認します。
- ② 移転先口座情報（償却口座）が正しいことを確認します。
- ③ 移転クレジット情報が正しいことを確認します。
- ④ 【入力実行】ボタンをクリックします。

※ 【入力実行】ボタンをクリックすると移転が実行されます。

✦間違っている場合、【戻る】ボタンをクリックして、移転クレジット情報を訂正してください。

ステップ5

【総量指定】移転結果を確認します。



- ① 償却結果が正しいことを確認します。
 - ② 申請番号をメモしてください。
- ※ 申請番号は、問い合わせ等で利用することがあります。

ステップ6 【シリアル番号指定】 移転情報を入力します。

クレジット移転情報入力 (国内移転)

以下の情報を入力し、「確認」ボタンを押して下さい。
移転処理は一度に10件まで行えます。

移転元口座番号: JP-100-00000-00000-00008-00
移転元法人名: ○×株式会社

① 移転先口座番号入力

② 移転クレジット情報入力

国名記号	クレジット特定番号 (FROM)	クレジット特定番号 (TO)	クレジット量 (t-CO ₂)

③ 確認

- ① 【移転先口座番号入力】(償却口座)を入力します。
- ② 【移転クレジット情報入力】を入力します。

国名記号	JP
クレジット特定番号 (FROM)	クレジットの開始番号
クレジット特定番号 (TO)	クレジットの終了番号
クレジット量	トン

- ③ 【確認】ボタンをクリックします。

↓ 移転クレジット情報は 10 件まで追加できます。

ステップ7 【シリアル番号指定】 移転先・移転クレジット情報を確認し、移転を行います。

クレジット移転情報確認

以下の内容を確認し、間違いがなければ、「入力実行」ボタンを押して下さい。
内容を変更する場合には、「戻る」ボタンを押して下さい。

① 移転元口座種別: 保有口座
移転元口座番号: JP-100-00000-00000-00008-00
移転元法人名: ○×株式会社

② 移転先口座種別: 保有口座
移転先口座番号: JP-100-00000-00000-00005-00
移転先法人名: 法人A

国名記号	クレジット種別	発行約束期間	適用約束期間	プロジェクト番号	クレジット量 (t-CO ₂)	クレジットシリアル番号
JP	JPA	00	00		50	JP-000-000-000-000-251~ JP-000-000-000-000-300

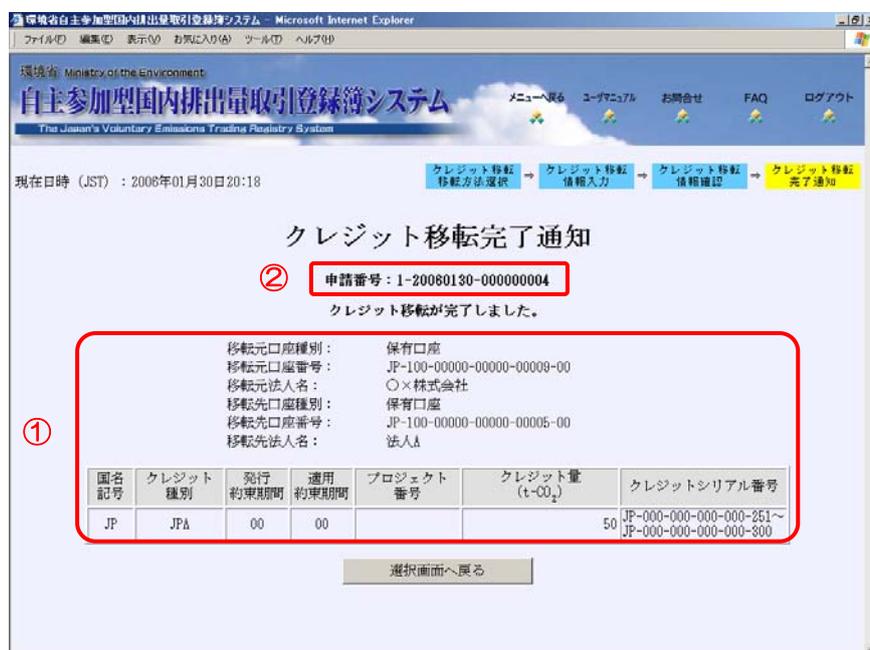
③ 入力実行

- ① 移転元口座情報（貴社）が正しいことを確認します。
- ② 移転先口座情報（償却口座）が正しいことを確認します。
- ③ 移転クレジット情報が正しいことを確認します。
- ④ 【入力実行】ボタンをクリックします。

※ 【入力実行】ボタンをクリックすると移転が実行されます。

↓ 間違っている場合、【戻る】ボタンをクリックして、移転クレジット情報を訂正してください。

ステップ8 【シリアル番号指定】 移転結果を確認します。



- ① 移転情報が正しいか確認します。
 - ② 申請番号をメモしてください。
- ※ 申請番号は、問い合わせ等で利用することがあります。

移転元口座

償却結果を印刷する

ステップ9 償却結果を印刷します。

⬇ 「3.8 移転結果を確認・印刷する」を参照し、印刷してください。

⬇ 印刷物は大切に保管してください。

ステップ10

償却完了確認依頼書を作成し、環境省に送付します。

（※システム操作ではありません。）

償却完了確認依頼書		申請日	平成	年	月	日
		償却完了日	平成	年	月	日
口座情報						
口座番号	J	P	-			
口座申請内容（法人情報）						
法人名 (システム登録名)	記入欄					
口座申請内容（担当者情報）						
担当者名	記入欄					
担当職名	請中	記入欄				
	各Vがな	記入欄				
担当部署	記入欄					
担当電話番号	記入欄					
担当者電子メールアドレス	記入欄					
償却内容						
削減対象年度のCO2排出量控定額(t-CO2)	記入欄					
償却口座に転記した排出枠の総量(t-CO2)※	記入欄					
※削減対象年度のCO2排出量控定額(t-CO2)であること						
※ 削減枠超過は、事業開始のため、記入不要。						
受付期1	受付期2	実施日	実施日			

・ 償却完了確認依頼書を作成し、環境省に送付してください。

・ 償却完了確認依頼書は「利用手引き」、もしくは以下のURLからダウンロードすることが出来ます。

<http://vet.registry.go.jp/tebiki.html>

・ 書類の送付先は本手順書の50ページ「5.3 お問合せ先」を参照してください。

3.4 バンキングする

ステップ1

バンキング申請書を作成し、環境省に送付します。
（※システム操作ではありません。）

自主参加型国内排出量取引制度 バンキング申請書															申請日	平成	年	月	日		
口座情報																					
口座番号	J	P	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ユーザID					
口座申請内容（法人情報）																					
項目名 法人種																					
法人名及び工場・事業場名																					
口座申請内容（担当者情報）																					
項目名 法人種																					
担当者名 漢字																					
ふりがな																					
担当常用電話番号																					
担当役職																					
担当役電話番号																					
担当役電子メールアドレス																					
バンキング方法（どちらか必ず選択してください）																					
<input type="checkbox"/>	クレジット数量指定方式 ※1															※1 クレジットの数量を指定してバンキングを行う場合はこちらを選択してください					
<input type="checkbox"/>	クレジットシリアル番号指定方式 ※2															※2 クレジットのシリアル番号を指定してバンキングを行う場合はこちらを選択してください					

- ・バンキング申請書を作成し、環境省に送付してください。
- ・バンキング申請書は「利用手引き」、もしくは以下の URL からダウンロードすることができます。
<http://vet.registry.go.jp/tebiki.html>
- ・書類の送付先は本手順書の 50 ページ「5.3 お問い合わせ先」を参照してください。

自主参加型国内排出量取引制度 バンキング申請書														
バンキング依頼内容（クレジット数量指定方式の場合のみ記入して下さい。）														
項目	国名記号	クレジット種別	発行期間	適用期間	プロジェクト番号	クレジット量(t-CO2)								
1														
2														
3														
4														
5														
バンキング依頼内容（クレジットシリアル番号指定方式の場合のみ記入して下さい。）														
項目	国名記号	クレジット種別	発行期間	適用期間	プロジェクト番号	クレジット量(t-CO2)	クレジット特定番号(R0M)	クレジット特定番号(T0)	クレジット量(t-CO2)					
1	JP													
2	JP													
3	JP													
4	JP													
5	JP													

※ 緑色の部分は、事務局のため、記入不要。

発行日	受付日	実施日	確認日

ステップ2

バンキング内容を確認します。

環境省によりバンキング処理が行われるのでバンキング内容を確認します。詳しくは「3.9 残高を確認する」をご覧ください。

3.5 jCER 発行申請をする

前提条件

jCER 発行には以下の前提条件を満たしている必要があります。

- ✦ 国別登録簿システム上に口座を保有していること。
- ✦ 国別登録簿システム上で jCER 発行のためであることを明記した上で、日本国の管理口座に償却を目的とした移転を実施していること。

ステップ1

国別登録簿システム上で CER を政府口座に償却前移転する。

（※システム操作ではありません。）

様式第三（第五号関係）

収入印紙
捺印しては
ならない

算定割当量の振替申請書

年 月 日

環 境 大 臣 殿
経 済 産 業 大 臣 殿

申 請 者 住 所
名 称 及 び 代 表 者 の 氏 名 印

地球温暖化対策の推進に関する法律第三十四条第二項の規定により、算定割当量の振替について、次のとおり申請します。

振替元口座	
口座番号 (ふりがな)	
口座名義人の名称	

振替先口座	
口座番号 (ふりがな)	
口座名義人の名称※1	
備考※2	自主参加型国内排出量取引制度におけるjCER発行のため、償却を目的とした移転

※1 京都議定書の他の締約国（以下「他の締約国」という。）に存在する口座からの算定割当量の振替を申請する場合には、当該他の締約国名を記入すること。

※2 国の管理口座への移転の場合においては、取消し（割当量の計算方法に関する国際的な決定に基づき、算定割当量を京都議定書第三条に基づく約束の履行に用いることができない状態にすることをいう。）を目的とする移転、償却（割当量の計算方法に関する国際的な決定に基づき、算定割当量を京都議定書第三条に基づく約束の履行に用いることをいう。）を目的とする移転又は法第三十四条第三項第三号へに規定する目的で行う移転の別を備考欄に記入すること。なお、無償で国の管理口座に算定割当量を移転する場合には、その旨も併記すること。

振替に係る算定割当量の種別ごとの数量及び識別番号			
算定割当量の種別	数量 (t-CO2)	識別番号	
		～	
		～	
		～	
		～	
		～	
		～	
		～	
		～	

※算定割当量の種別欄には、AAU（地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「法」という。）第二条第六項第一号に規定する割当量をいう。）、BMU（法第二条第六項第二号又は第五号に規定する割当量をいう。）、ERU（法第二条第六項第三号に規定する排出削減単位をいう。）、tCER

・ 国別登録簿システムにて、CER を日本国の管理口座に償却を目的とした移転をします。

（国別登録簿システムおよび、操作に関しては国別登録簿システムのページを参照してください。）

<http://www.registry.go.jp/>

※なお、国別登録簿システム上での算定割当量の振替（クレジット移転）は申請書に基づく手続きとなりますが、申請書の備考欄に以下の内容を記入して申請して下さい。

「自主参加型国内排出量取引制度におけるjCER発行のため、償却を目的とした移転」

ステップ2

移転完了後に jCER 発行申請書を作成し、その他の添付書類と共に環境省に送付します。
（※システム操作ではありません。）

以下、事務局のため、記入不要。

発行日1	発行日2	発行実績日	発行確認日

発行トランザクション番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	

・ jCER 発行申請書を作成し、以下の2点の添付書類と共に環境省に送付してください。

- 「本人確認書類」（登記簿の謄本、又は代表者の印鑑証明書）
- 国別登録簿システム上で印刷できる「トランザクション詳細」
- ・ jCER 発行申請書は「利用手引き」、もしくは以下の URL からダウンロードすることが出来ます。

<http://vet.registry.go.jp/tebiki.html>

・ 国別登録簿システムおよび、操作に関しては国別登録簿システムのページを参照してください。

<http://www.registry.go.jp/>

・ 書類の送付先は本手順書の50ページ「5.3 お問合せ先」を参照してください。

※なお、jCER の発行量は国別登録簿システム上で移転した CER クレジット量と同量となるため、jCER を分割して発行申請することはできません。

ステップ3

jCER 発行内容を確認します。

- ✚ 環境省により jCER 発行処理が行われるので発行内容を確認します。詳しくは「3.9 残高を確認する」をご覧ください。

3.6 口座情報を参照する

ステップ1 メニュー画面にて、【**口座情報参照**】リンクをクリックします。



① 【**口座情報参照**】リンクをクリックする。

ステップ2 口座情報を表示します。



⚠ 口座情報に変更がある場合は、「4.3 口座情報を変更する場合は？」をご覧ください。

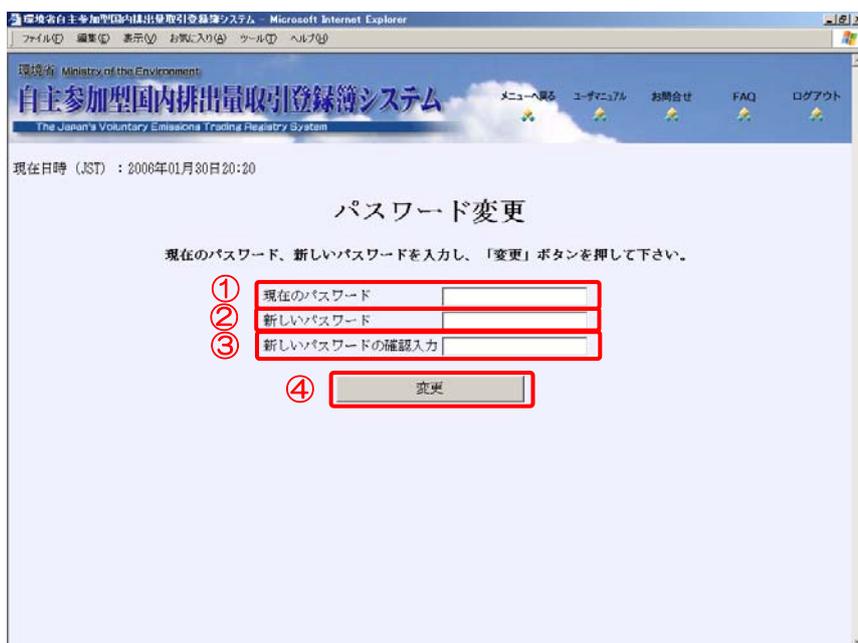
3.7 パスワードを変更する

ステップ1 メニュー画面にて、【パスワード変更】リンクをクリックします。



- ① 【パスワード変更】リンクをクリックする。

ステップ2 現在のパスワード・新しいパスワードを入力します。



- ① 【現在のパスワード】を入力する。
- ② 【新しいパスワード】を入力する。
- ③ 【新しいパスワードの確認入力】に新しいパスワードを再入力する。
- ④ 【変更】ボタンをクリックする。

※ パスワードは半角英数 6 桁以上 10 桁以下で入力してください。

↓ パスワードは、●もしくは*で表示されます。

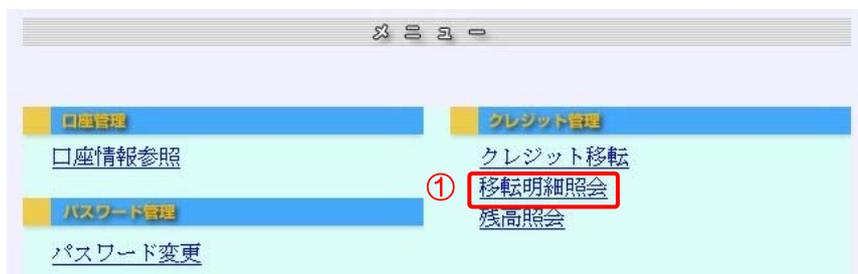
ステップ3 パスワード変更完了画面を表示します。



パスワードの変更が完了しました。

3.8 移転結果を確認・印刷する

ステップ1 メニュー画面にて、【移転明細照会】リンクをクリックします。



- ① 【移転明細照会】リンクをクリックする。

ステップ2 検索条件（照会期間日付）を入力します。

移転明細照会条件入力

照会する日付の範囲を指定し、「移転明細照会結果表示」ボタンを押して下さい。

照会期間日付

① 年月日 ~
年月日

口座番号: JP-100-00000-00000-00009-00

②

- ① 【照会期間日付】を入力します。
照会期間日付（年・月）は2桁で入力してください。

（例）

1月の場合 : 01
 12月の場合 : 12
 1日の場合 : 01
 31日の場合 : 31

- ② 【移転明細照会結果表示】ボタンをクリックします。

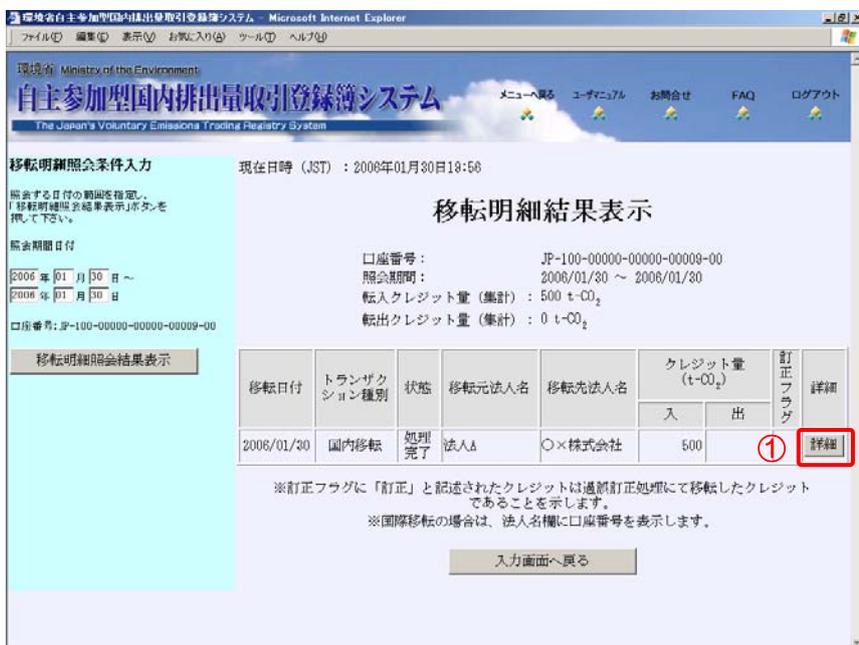
※移転日を入力すると早く見つけることができます。

（例）2007年1月1日に移転した場合

2007年01月01日～
 2007年01月01日

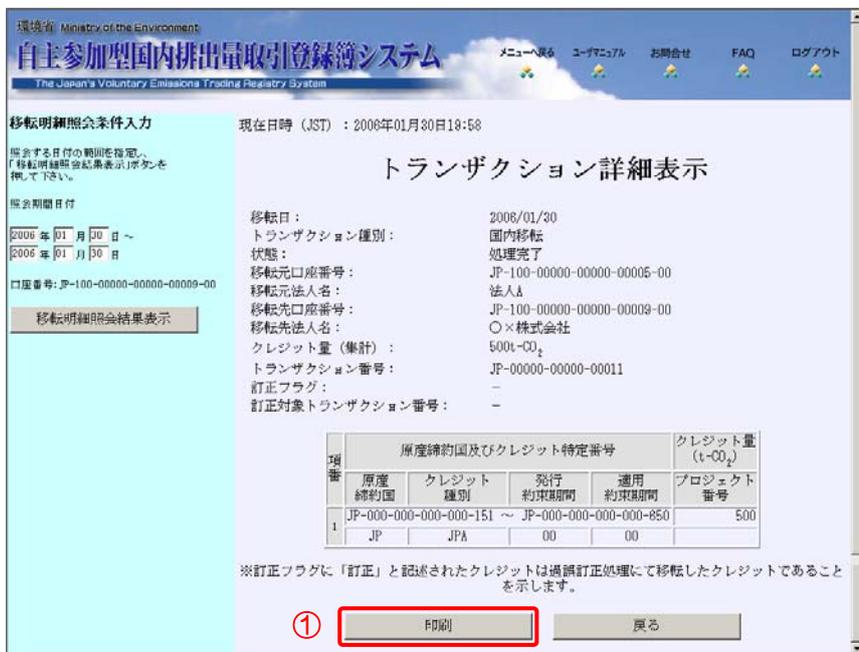
⚠ 照会期間日付は、FROM・TO 両方入力してください。

ステップ3 一覧から該当する明細を選択します。



① 【詳細】 ボタンをクリックします。

ステップ4 移転明細情報を表示します。



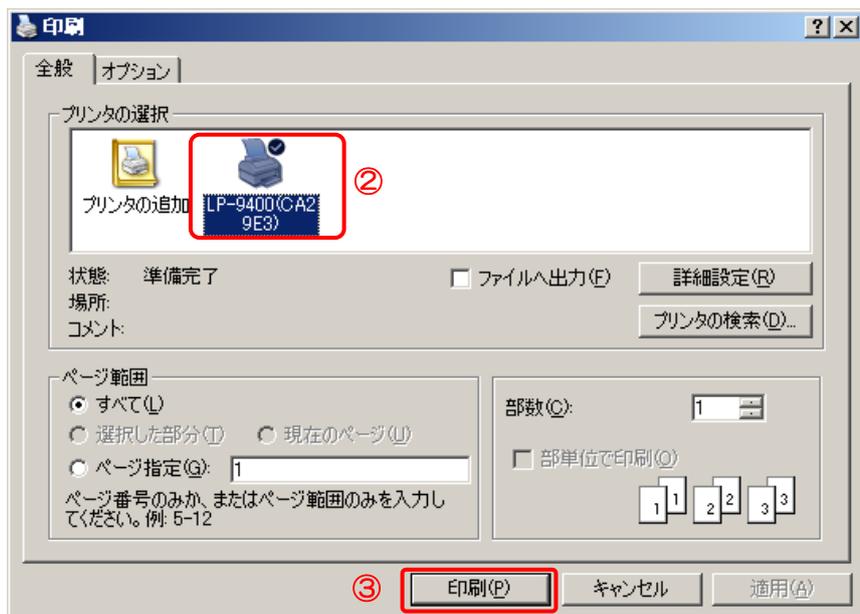
① 【印刷】 ボタンをクリックします。

➡ 【戻る】 ボタンをクリックすると、一覧画面を表示します。

ステップ5 移転明細情報を印刷します。



- ① ブラウザメニューの【ファイル(F)】 - 【印刷】をクリックします。



- ② プリンタを選択します。
③ 【印刷(P)】ボタンをクリックします。

※ 印刷物は大切に保管してください。

3.9 残高を確認する

ステップ1 メニュー画面にて、【残高照会】リンクをクリックします。



① 【残高照会】リンクをクリックする。

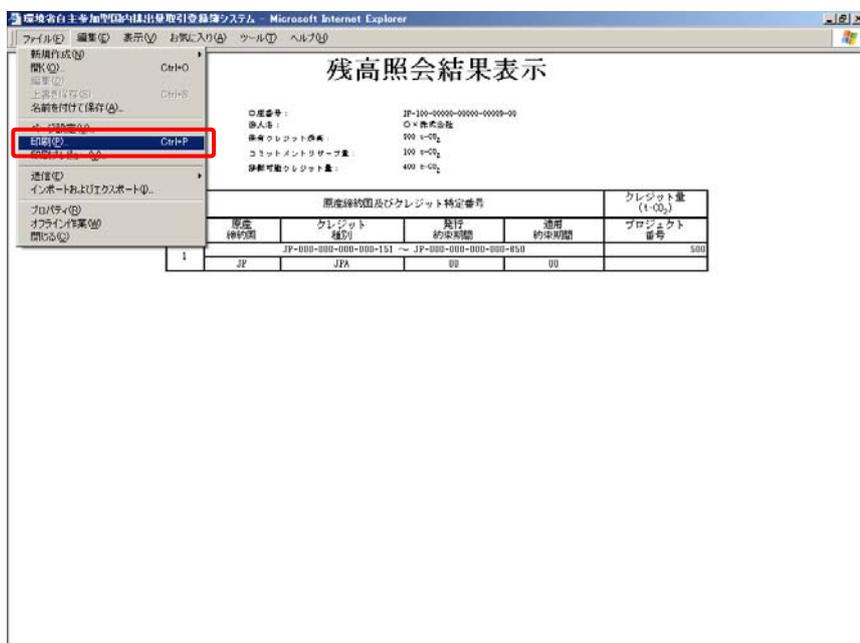
ステップ2 保有クレジット残高・コミットメントリザーブ量・移転可能クレジット量を表示します。



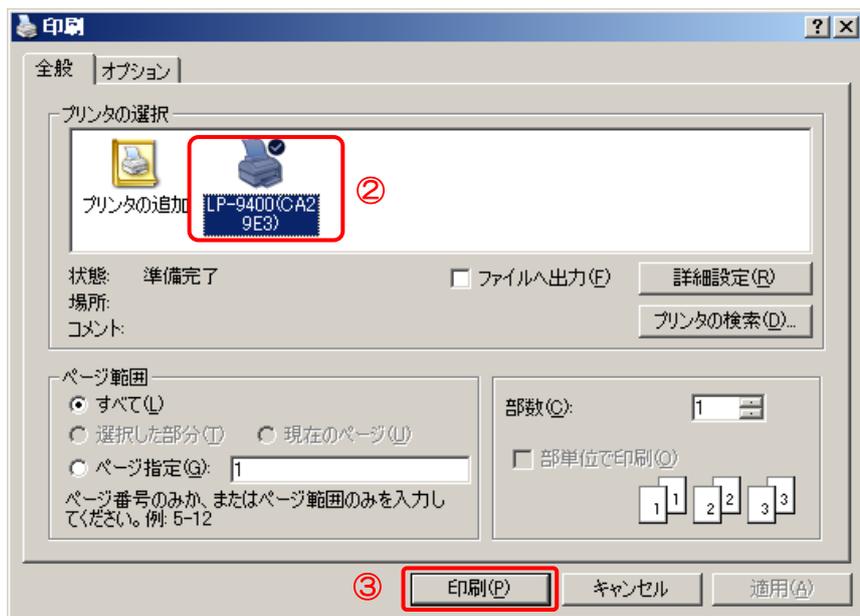
① 【印刷】ボタンをクリックします。

ステップ3

保有クレジット残高・コミットメントリザーブ量・移転可能クレジット量を印刷します。



① ブラウザメニューの【ファイル(F)】 - 【印刷】をクリックします。



② プリンタを選択します。
 ③ 【印刷(P)】ボタンをクリックします。

※ 印刷物は大切に保管してください。

3.10 ログアウトする

ステップ1 メニュー画面にて、【ログアウト】をクリックする。



① 【ログアウト】をクリックする。

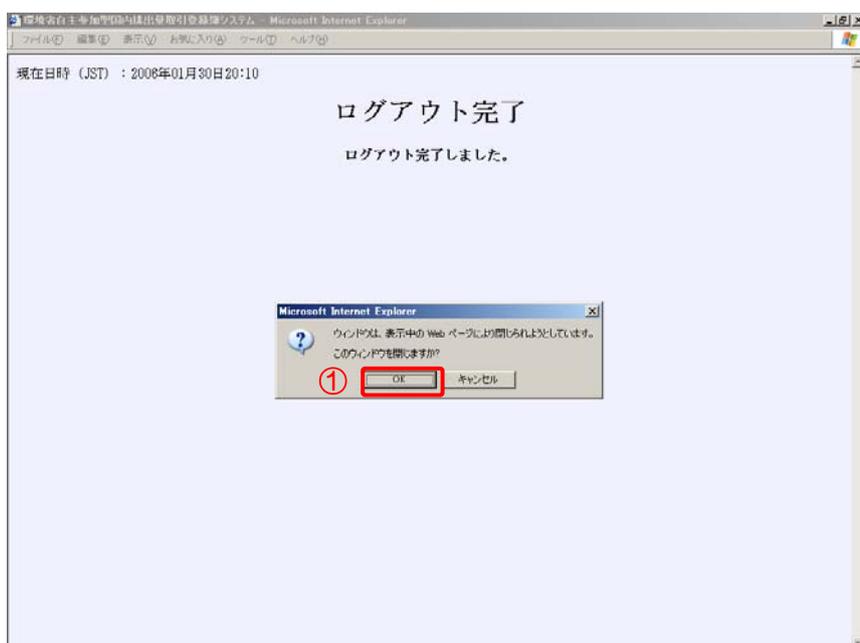
ステップ2 確認ダイアログが表示される。



① 【OK】 ボタンをクリックします。

※【キャンセル】 ボタンをクリックするとログアウトしないで、元の画面に戻ります。

ステップ3 ログアウト完了画面が表示される。



ブラウザ画面の終了確認ダイアログが表示されます。

① 【OK】 ボタンをクリックし、ブラウザを終了します。

4 困ったときは？

4.1 パスワードを忘れてしまった。

対処方法

パスワード再発行申請をしてください。

パスワードの再発行には、申請した日より2～3日かかります。

申請様式は、<http://vet.registry.go.jp/tebiki.html> からダウンロードしてください。

4.2 移転情報がわからない。

対処方法

移転明細照会機能で移転結果を検索することができます。

「3.8 移転結果を確認・印刷する」をご覧ください。

4.3 口座情報を変更する場合は？

対処方法

口座情報変更申請をしてください。

申請様式は、<http://vet.registry.go.jp/tebiki.html> からダウンロードしてください。

4.4 間違って移転した場合は？

移転間違いは、原則として、当事者間で解決してください。

※政府口座に間違って移転した排出枠については返却することができません。十分ご注意ください。

◇ 移転先口座を間違って移転してしまった場合。

対処方法

移転先口座担当者に連絡し、移転しなおしてもらってください。

◇ 移転量が足りなかった場合。

対処方法

移転量が足りなかった場合は、足りない分をもう一度移転してください。

移転を複数回実施した場合には、トランザクション番号も複数発行されます。

発行されたトランザクション番号すべてを移転先に通知してください。

◇ 移転量が多すぎた場合。

対処方法

移転しすぎてしまった場合は、移転先から多い分を移転しなおしてもらってください。

◇ クレジット種別を間違ってしまった場合。

対処方法

間違って移転してしまったクレジットを移転先から移転しなおしてもらってください。

4.5 移転できない場合は？

対処方法

「3.9 残高を確認する」を参照し、移転可能クレジット量を確認してください。

移転可能量を増やすには、移転可能な分のクレジットを他の参加者から取得してきてください。

4.6 メニュー画面のお知らせには何が表示されるのですか？

対処方法

移転・口座情報変更などをすると、移転元・移転先口座のメニュー画面のお知らせが表示さ

れます。表示された場合は、内容をご確認ください。

4.7 エラー画面が表示された。

対処方法

5.2 エラー画面对処方法をご覧ください。

5 その他

5.1 エラーメッセージ対処方法

エラーメッセージへの対処方法を以下に示します。

パスワード変更

エラーメッセージ	パスワードが違います。
原因	現在のパスワードが違います。
対処方法	正しいパスワードを入力してください。
エラーメッセージ	新しいパスワードが未入力です。
原因	新しいパスワードが入力されていません。
対処方法	新しいパスワードを入力してください。
エラーメッセージ	新しいパスワードの確認入力が未入力です。
原因	新しいパスワードの確認入力が入力されていません。
対処方法	新しいパスワードの確認入力に新しいパスワードをもう一度入力してください。

移転明細照会

エラーメッセージ	照会期間日付（TO）が未入力です。
原因	照会期間日付（TO）が未入力です。
対処方法	照会期間日付（TO）を入力してください。
エラーメッセージ	照会期間日付（TO）は4桁、2桁、2桁で入力してください。
原因	照会期間日付（TO）の桁数が間違っています。
対処方法	照会期間日付（TO）は4桁、2桁、2桁で入力してください。
エラーメッセージ	照会期間日付（FROM）が未入力です。
原因	照会期間日付（FROM）が未入力です。
対処方法	照会期間日付（FROM）を入力してください。
エラーメッセージ	照会期間日付（FROM）は4桁、2桁、2桁で入力してください。
原因	照会期間日付（FROM）の桁数が間違っています。
対処方法	照会期間日付（FROM）は4桁、2桁、2桁で入力してください。
エラーメッセージ	指定された期間が不正です。
原因	照会期間日付（FROM）に照会期間日付（TO）よりも前の日付が入力されています。
対処方法	照会期間日付（FROM）は照会期間日付（TO）と同じか、過去の日付を入力してください。
エラーメッセージ	指定された日付が不正です。
原因	入力された日付が正しくありません。もしくは、存在しない日付が入力されています。
対処方法	正しい日付を入力してください。

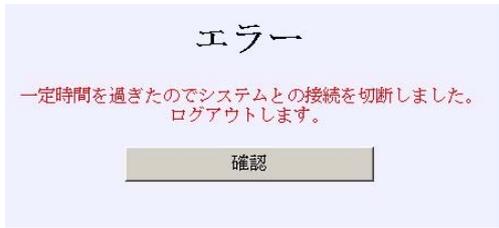
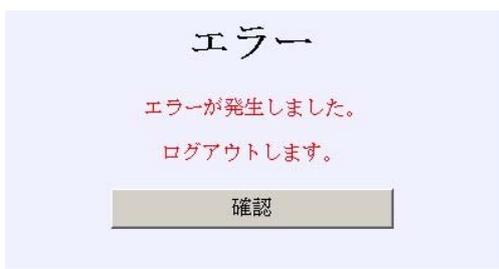
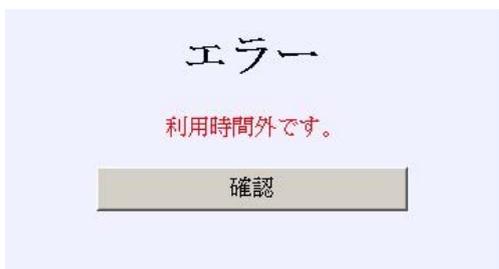
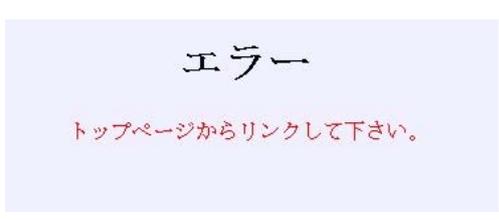
クレジット移転

エラーメッセージ	クレジット残高がない為、処理を行えません。
原因	移転するためのクレジット残高がありません。
対処方法	移転は、クレジット残高がある場合のみご利用いただけます。
エラーメッセージ	移転先に廃止または停止状態の口座を指定できません。
原因	移転先口座が停止または廃止状態のため移転できません。
対処方法	移転先口座は、開設状態の場合のみ移転できます。
エラーメッセージ	移転元口座と移転先口座が同じです。
原因	移転先口座番号に自分の口座番号が入力されています。
対処方法	移転先口座番号は、自分以外の口座番号を入力してください。
エラーメッセージ	指定された口座番号は存在しません。
原因	指定された口座番号がありません。
対処方法	移転先口座番号が正しいかご確認ください。
エラーメッセージ	移転クレジット情報は存在しません。
原因	移転するクレジットがありません。
対処方法	保有しているかご確認ください。
エラーメッセージ	クレジットが重複しています。
原因	JPA が 2 件入力されているか、プロジェクト番号が同じ jCER・EXT が 2 件入力されています。
対処方法	JPA は 1 件のみ入力できます。 jCER・EXT はプロジェクト番号が違う場合のみ複数件入力できません。 JPA・jCER・EXT を混ぜて移転する場合は、JPA は 1 件、jCER と EXT はあわせて 9 件まで移転できます。
エラーメッセージ	国名記号が未入力です。
原因	国名記号が入力されていません。
対処方法	国名記号には、「JP」（半角大文字）を入力してください。
エラーメッセージ	国名記号は 2 桁以上 3 桁以内で入力してください。
原因	国名記号の桁数が間違っています。
対処方法	国名記号には、「JP」（半角大文字）を入力してください。
エラーメッセージ	指定された国名は存在しません。
原因	国名記号に存在しない国名記号が入力されています。
対処方法	国名記号には、「JP」（半角大文字）を入力してください。
エラーメッセージ	国名記号は、半角英字（大文字）を入力してください。
原因	国名記号が小文字で入力されています。
対処方法	国名記号には、「JP」（半角大文字）を入力してください。
エラーメッセージ	発行約定期間が未入力です。
原因	発行約定期間が入力されていません。
対処方法	発行約定期間を入力してください。

エラーメッセージ	発行約定期間は 2 桁で入力してください。
原因	発行約定期間が 1 桁で入力されています。
対処方法	発行約定期間は、2 桁で入力してください。
エラーメッセージ	発行約定期間は存在しません。
原因	発行約定期間が間違っています。
対処方法	移転するクレジットの発行約定期間を入力してください。
エラーメッセージ	適用約定期間が未入力です。
原因	適用約定期間が入力されていません。
対処方法	適用約定期間を入力してください。
エラーメッセージ	適用約定期間は 2 桁で入力してください。
原因	適用約定期間が 1 桁で入力されています。
対処方法	適用約定期間は、2 桁で入力してください。
エラーメッセージ	適用約定期間は存在しません。
原因	適用約定期間が間違っています。
対処方法	移転するクレジットの適用約定期間を入力してください。
エラーメッセージ	プロジェクト番号が未入力です。
原因	プロジェクト番号が入力されていません。
対処方法	jCER・EXT の時は、プロジェクト番号を入力してください。
エラーメッセージ	プロジェクト番号は 7 桁で入力してください。
原因	プロジェクト番号の桁数が正しくありません。
対処方法	プロジェクト番号は 7 桁で入力してください。
エラーメッセージ	プロジェクト番号は半角数字で入力してください。
原因	プロジェクト番号に半角数字以外が入力されています。
対処方法	プロジェクト番号は半角数字で入力してください。
エラーメッセージ	クレジット種別が JPA のとき、プロジェクト番号は不要です。
原因	JPA のときに、プロジェクト番号が入力されています。
対処方法	JPA の時は、プロジェクト番号を入力しないでください。
エラーメッセージ	クレジット残高が不足しています。
原因	クレジット残高が不足しています。
対処方法	移転可能クレジット量をご確認ください。
エラーメッセージ	コミットメントリザーブ量を下回るため、移転できません。
原因	移転することにより、保有クレジット量がコミットメントリザーブ量を下回ってしまいます。
対処方法	移転可能クレジット量をご確認ください。

5.2 エラー画面对処方法

以下のエラー画面が表示された場合は、対処方法に従ってください。

画面	対処方法
	<p>ログイン後、処理を行わずに一定時間を過ぎた場合は、システムとの接続を切断します。 再度ログインし直してください。</p> <p>① 【確認】ボタンをクリックし、ログアウトします。</p>
	<p>ボタンをダブルクリック（2度押し）すると表示される場合があります。 再度ログインし直してください。</p> <p>上記以外の場合、システム異常が発生しています。</p> <p>① 画面右上の現在日時をメモしてください。 ② 【確認】ボタンをクリックし、ログアウトします。 ③ お問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>※ 連絡する際にメモした時間をお伝えください。</p>
	<p>利用時間外です。 利用時間に再度ログインしてください。</p> <p>① 【確認】ボタンをクリックし、ブラウザを終了します。</p>
	<p>正しい操作で本システムに接続していません。 トップページ (http://vet.registry.go.jp/) から再度ログインしてください。</p>

5.3 お問い合わせ先

登録簿システム（操作方法など）に関する問い合わせ

(株)NTT データ

自主参加型国内排出量取引登録簿システム ヘルプデスク

受付時間：

平日 10時～12時

13時～18時

TEL：050-5546-2857

E-mail：vet-help@am.nttdata.co.jp

制度全般(含む設備補助)に関する問い合わせ

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 市場メカニズム室

受付時間：

平日 9時30分～12時

13時～18時15分

TEL：03-3581-3351（代表）内線 6781

FAX：03-3580-1382

E-mail：kyotomecha@env.go.jp